
資料編

- 1 八尾市芸術文化振興プラン策定委員設置要綱
- 2 八尾市芸術文化振興プラン策定委員
- 3 八尾市芸術文化振興プラン策定経過
- 4 八尾市の芸術文化に関する市民アンケート調査概要
- 5 平成 22（2010）年度に実施した芸術文化振興事業
- 6 第 2 次プランと八尾市文化振興ビジョンについて

1 八尾市芸術文化振興プラン策定委員設置要綱

(設置)

第1条 八尾市における芸術文化振興を総合的にかつ計画的に推進している「八尾市芸術文化振興プラン」が平成22年度をもって計画期間が終了するにあたり、新たな芸術文化振興プランの策定に向け、八尾市の芸術文化について市民と協働で取り組み、幅広い観点から検討を行うため芸術文化振興プラン策定委員を置く。

(委員)

第2条 委員は、17名以内で構成し、委嘱又は任命するものとする。

- (1) 学識経験者 2名以内
- (2) 市民委員 10名以内
- (3) 市職員委員 3名以内
- (4) その他市長が必要と認めるもの

(任期)

第3条 委員の任期は、委嘱日から平成23年3月31日までとする。

(任務)

第4条 委員は、新計画の策定等芸術文化振興施策を進めるために、意見を述べるものとする。

(意見の聴取)

第5条 委員は、前条の規定により意見を述べるにあたり、他の委員または関係者の意見を聴取することができる。

(謝礼)

第6条 委員の謝礼は、会議に出席した日1日につき特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（昭和31年条例第166号）に定める範囲内において、別に定める額を支給する。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は人権文化ふれあい部長が定める。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年6月4日に改正する。

2 八尾市芸術文化振興プラン策定委員

氏名	備考
中川 幾郎	学識経験者
草加 叔也	学識経験者
浅田 正子	市民委員
石川 尚久	市民委員
柏本 景司	市民委員
木村 宏	市民委員
鈴木 昌宏	市民委員
田中 秀憲	市民委員
平田 一紀	市民委員
松本 アキム	市民委員
三宅 章太	市民委員
森田 真理子	市民委員
大久保 充代	アドバイザー委員
丸山 隆成	アドバイザー委員
池田 遥	市職員委員
今津 博明	市職員委員
長岡 夕季	市職員委員

3 八尾市芸術文化振興プラン策定経過

芸術文化振興プラン策定委員の会

	日 程	場 所	主な議題
第1回	平成22年6月24日(木) 午後7時から	八尾市役所 6階 大会議室	・ 委員委嘱 ・ 今後の進め方 ・ 10年後の八尾のまちについて
第2回	平成22年7月26日(月) 午後7時から	八尾市役所 6階 604会議室	・ プランの定義など ・ 鑑賞活動について
第3回	平成22年8月30日(月) 午後7時から	八尾市役所 8階 第2委員会室	・ 創造活動について ・ 交流活動について
第4回	平成22年9月15日(水) 午後7時から	八尾市役所 6階 大会議室	・ 成果の測り方について
第5回	平成22年10月18日(月) 午後7時から	八尾市役所 6階 大会議室	・ 第2次プランの体系について
第6回	平成22年11月16日(火) 午後7時から	八尾市役所 8階 第2委員会室	・ 第2次プラン(素案)について
第7回	平成23年1月24日(月) 午後7時から	八尾市役所 8階 第2委員会室	・ 第2次プラン(素案)について
第8回	平成23年2月18日(金) 午後7時から	八尾市役所 8階 第2委員会室	・ 第2次プラン(素案)について

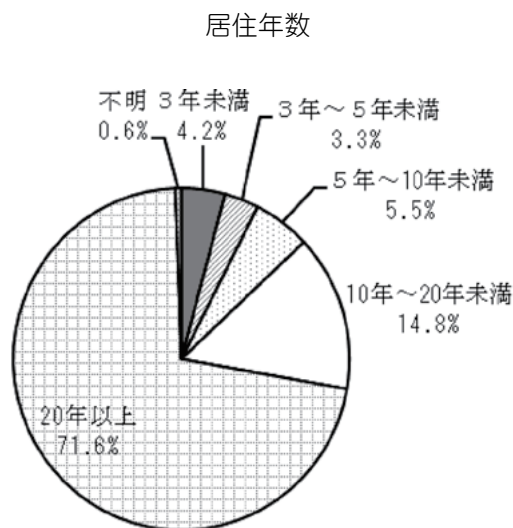
4 八尾市の芸術文化に関する市民アンケート調査概要

第2次芸術文化振興プラン策定の検討に際して、市民の芸術文化への関わりやこれからの芸術文化施策などに関する意見を把握するために平成21（2009）年2月に「八尾市の芸術文化に関する市民アンケート」を実施しました。

アンケート調査概要の中から「プラン本編」（P.2～P.3）に関連するデータを抜粋しています。

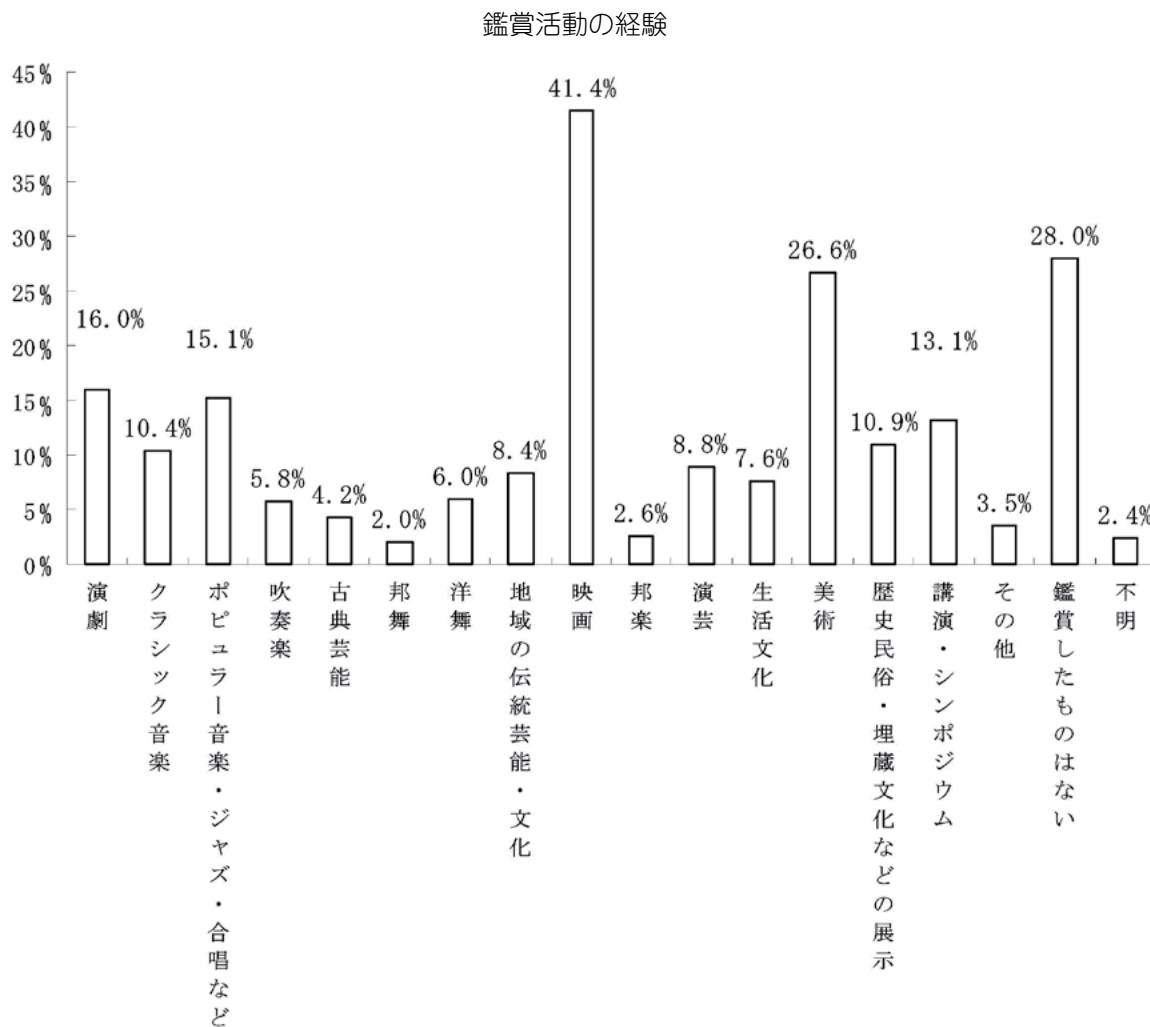
八尾市にお住まいの年数（単一回答）

回答者の居住年数は、「20年以上」が71.6%と非常に高く、定住率は高いといえます。



過去1年間に鑑賞活動を行った分野は何ですか？（複数回答）

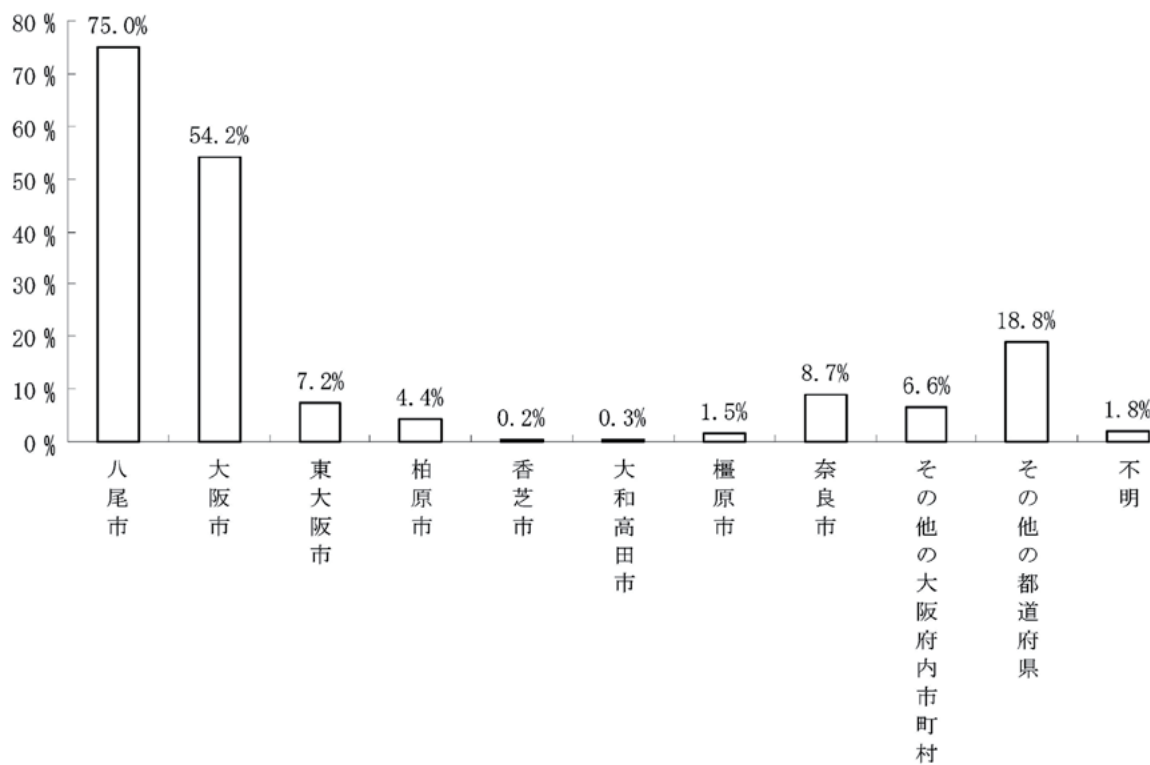
芸術文化の鑑賞活動については、「鑑賞したものはない」28.0%と「不明」2.4%を除く69.6%の方が鑑賞活動をされていると考えられます。鑑賞活動のジャンル別でみると、「映画」が41.4%と最も高く、次いで、「美術」の26.6%となっています。音楽では、「ポピュラー音楽・ジャズ・合唱など」が15.1%と高く、舞台芸術系では「演劇」が16.0%と高くなっています。



過去1年間に鑑賞活動を行った地域はどこですか？（複数回答）

鑑賞活動の地域では、「八尾市内」が75.0%と高く、次いで「大阪市」が54.2%と半数以上を占めています。

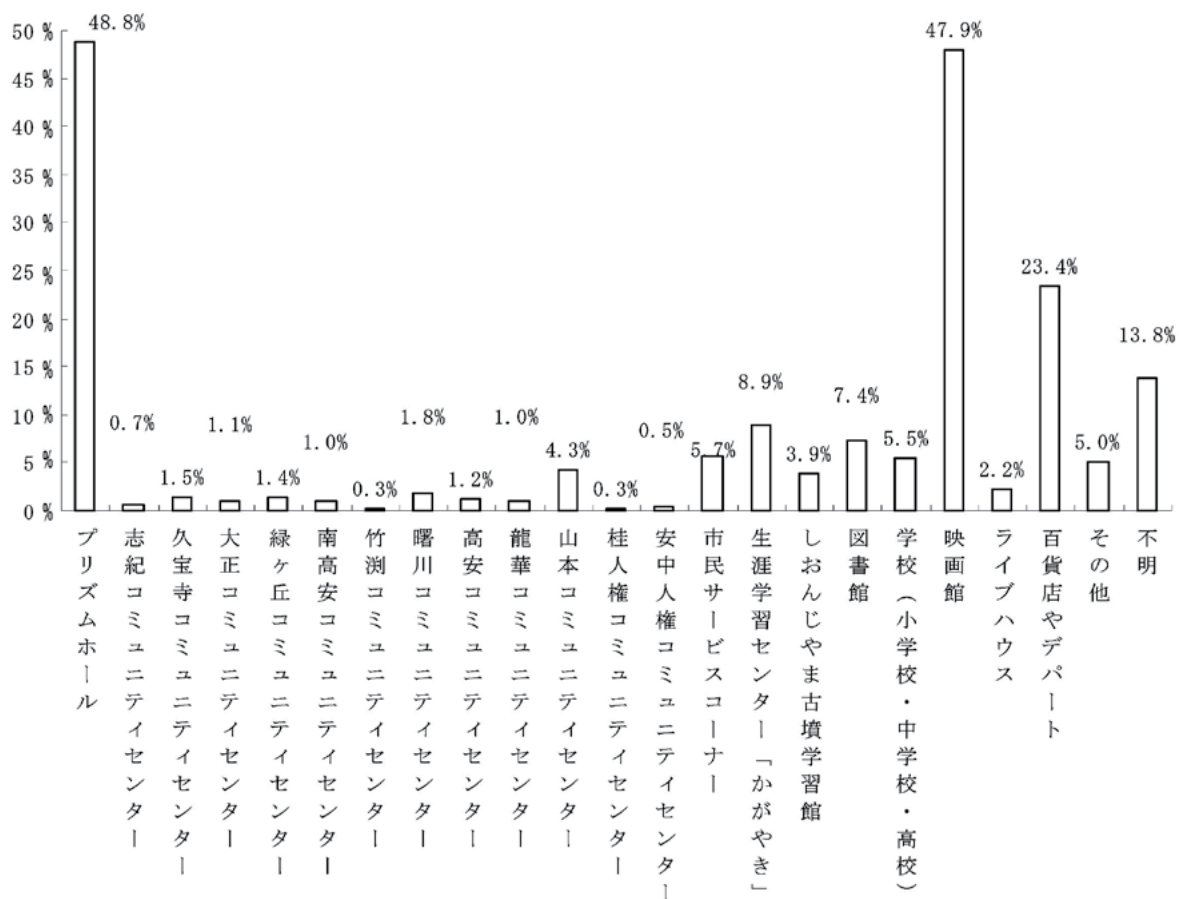
鑑賞活動の地域



過去1年間に鑑賞活動を行った八尾市内の施設はどこですか？（複数回答）

市内で鑑賞したことがある施設は、「プリズムホール」が48.8%と最も高く、次いで、「映画館」47.9%となっています。

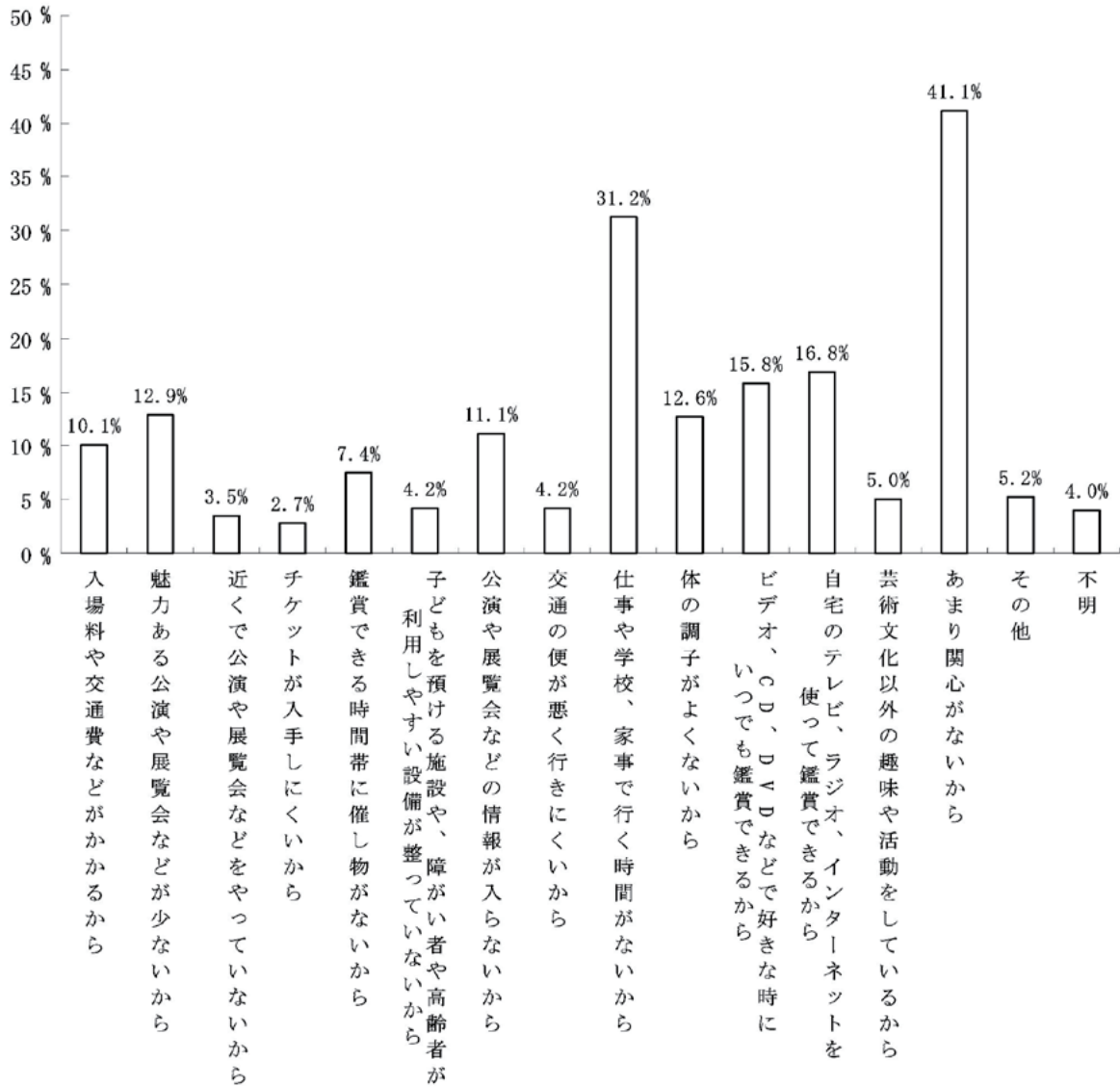
鑑賞活動に利用した施設（市内）



鑑賞活動をしなかった理由は何ですか？（複数回答）

鑑賞活動をしなかった理由は、「あまり関心がないから」が41.1%と高く、次いで、「仕事や学校、家事で行く時間がないから」が31.2%となっています。

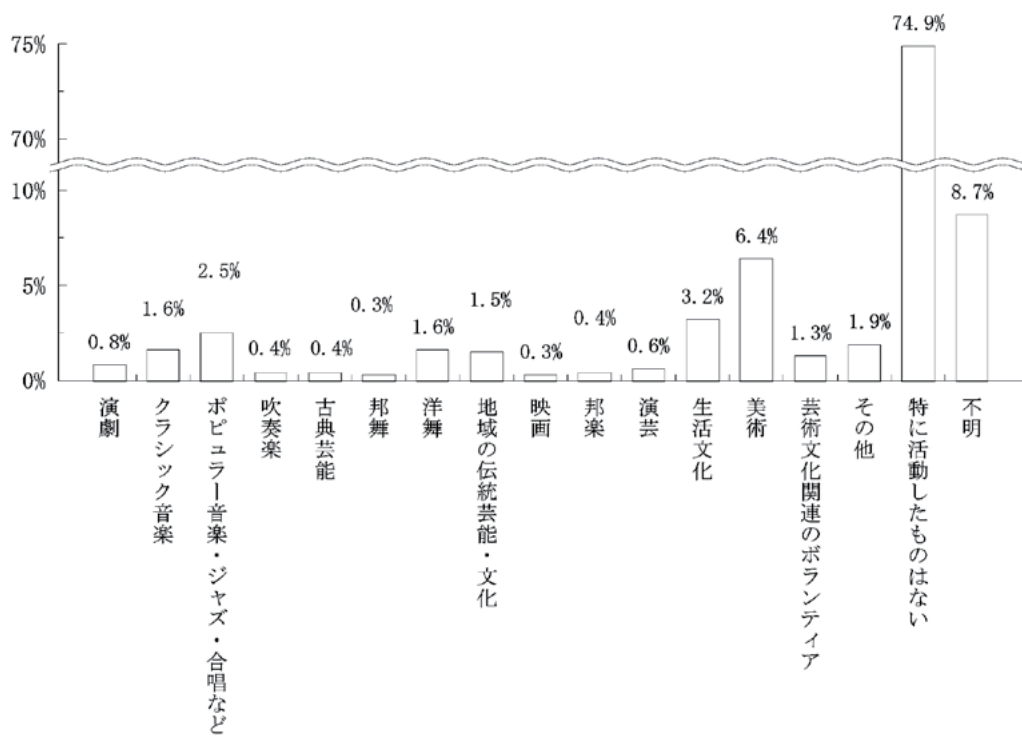
鑑賞しなかった理由



過去1年間に創造活動を行った分野は何ですか？（複数回答）

創造活動は鑑賞活動に比べ経験した割合は低く、74.9%が「特に活動したものはなし」と回答しています。活動の分野では「美術」が6.4%で最も高く、次いで、「ポピュラー音楽・ジャズ・合唱など」となっています。

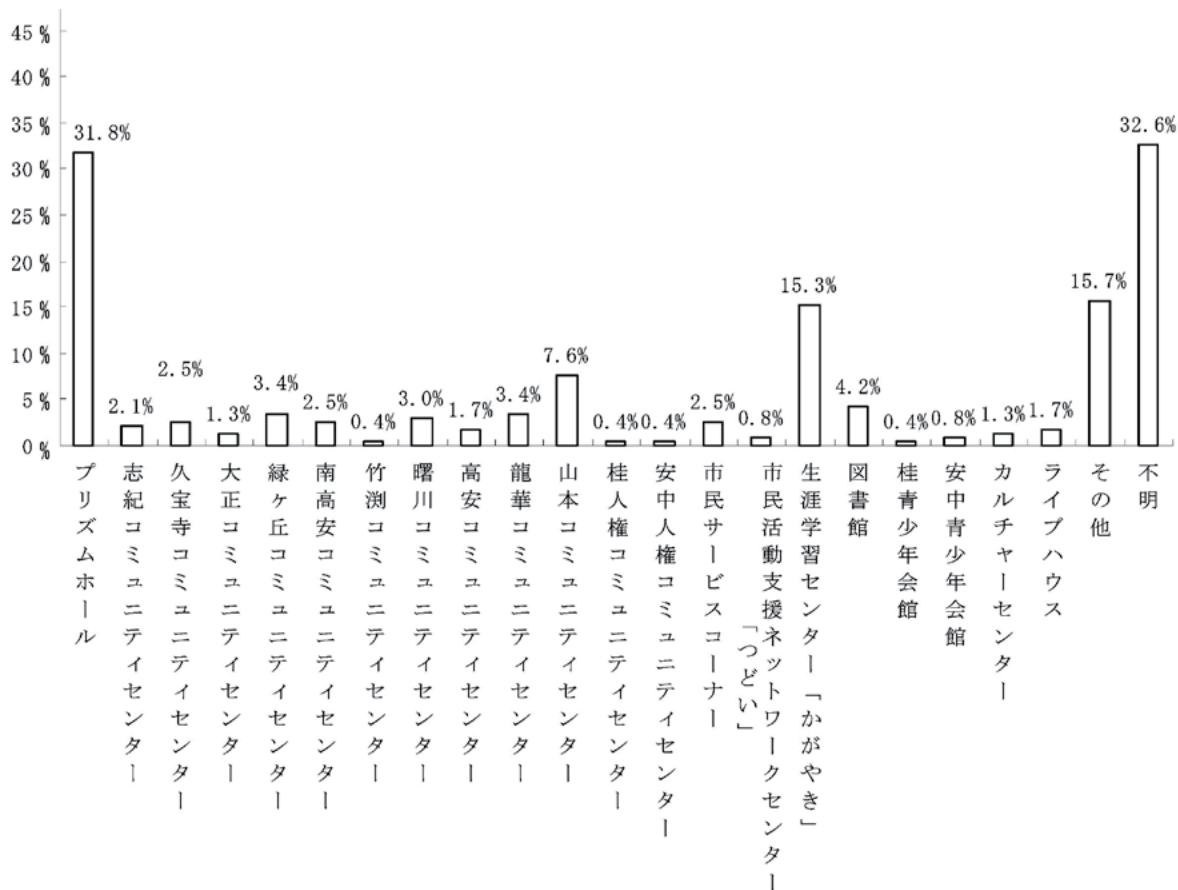
創造活動の経験



過去1年間に創造活動を行った八尾市内の施設はどこですか？（複数回答）

創造活動に利用した市内の施設では、「プリズムホール」が31.8%と最も高くなっています。

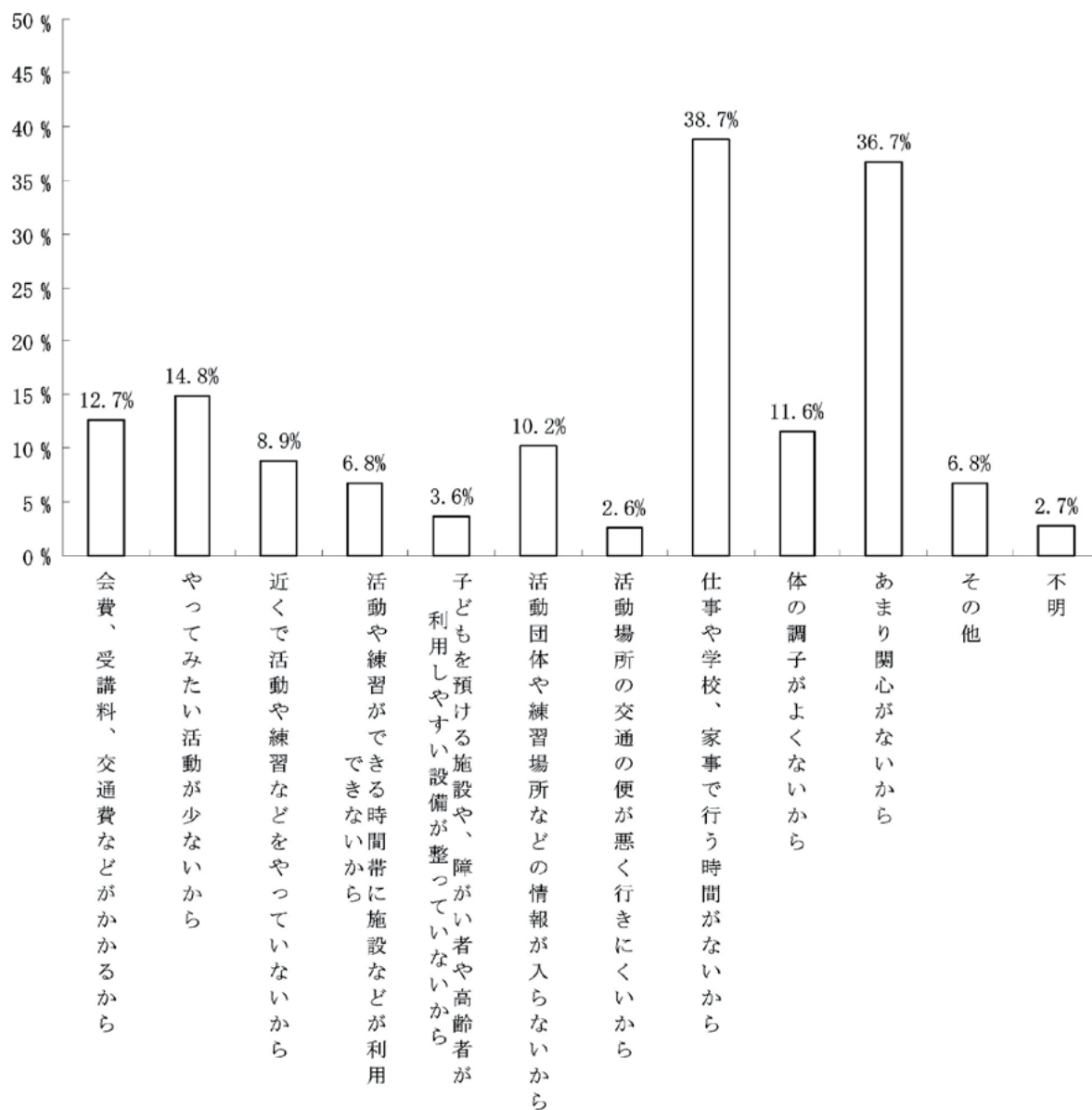
創造活動を行った施設（市内）



創造活動を行わなかった理由は何ですか？（複数回答）

創造活動を行わない理由としては、「仕事や学校、家事で行う時間がないから」38.7%、「あまり関心がないから」36.7%の順となっており、鑑賞活動の1位2位と逆になっています。このことは、創造活動は、鑑賞活動に比べ“やってみたいが時間がなくてできない”状況にあり、“時間が取れない”ということが障壁となっていると考えられます。

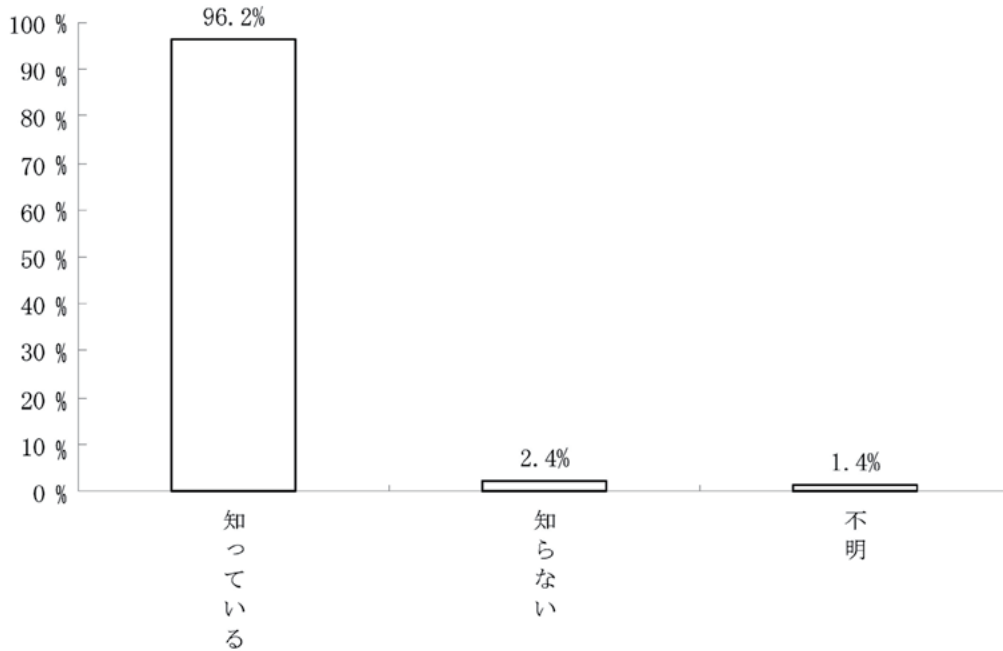
創造活動を行わなかった理由



プリズムホールをご存知ですか？（単一回答）

プリズムホールは96.2%とほとんどの人が知っているという高い数値がでています。

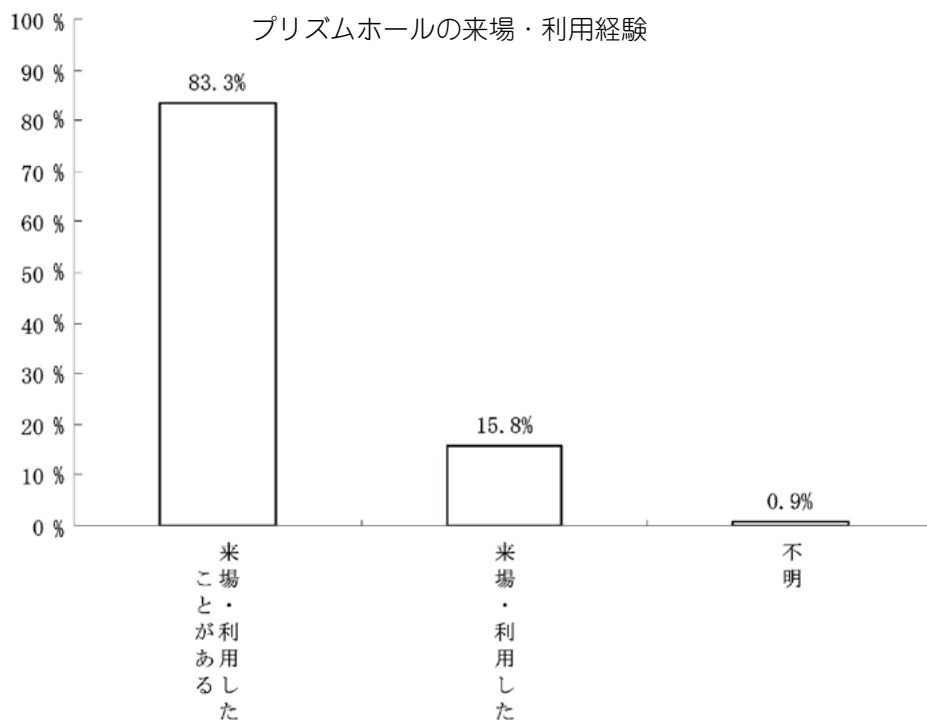
プリズムホールの認知



プリズムホールに来場又は利用したことはありますか？（単一回答）

これまでにプリズムホールを「来場・利用したことがある」人は83.3%となっています。

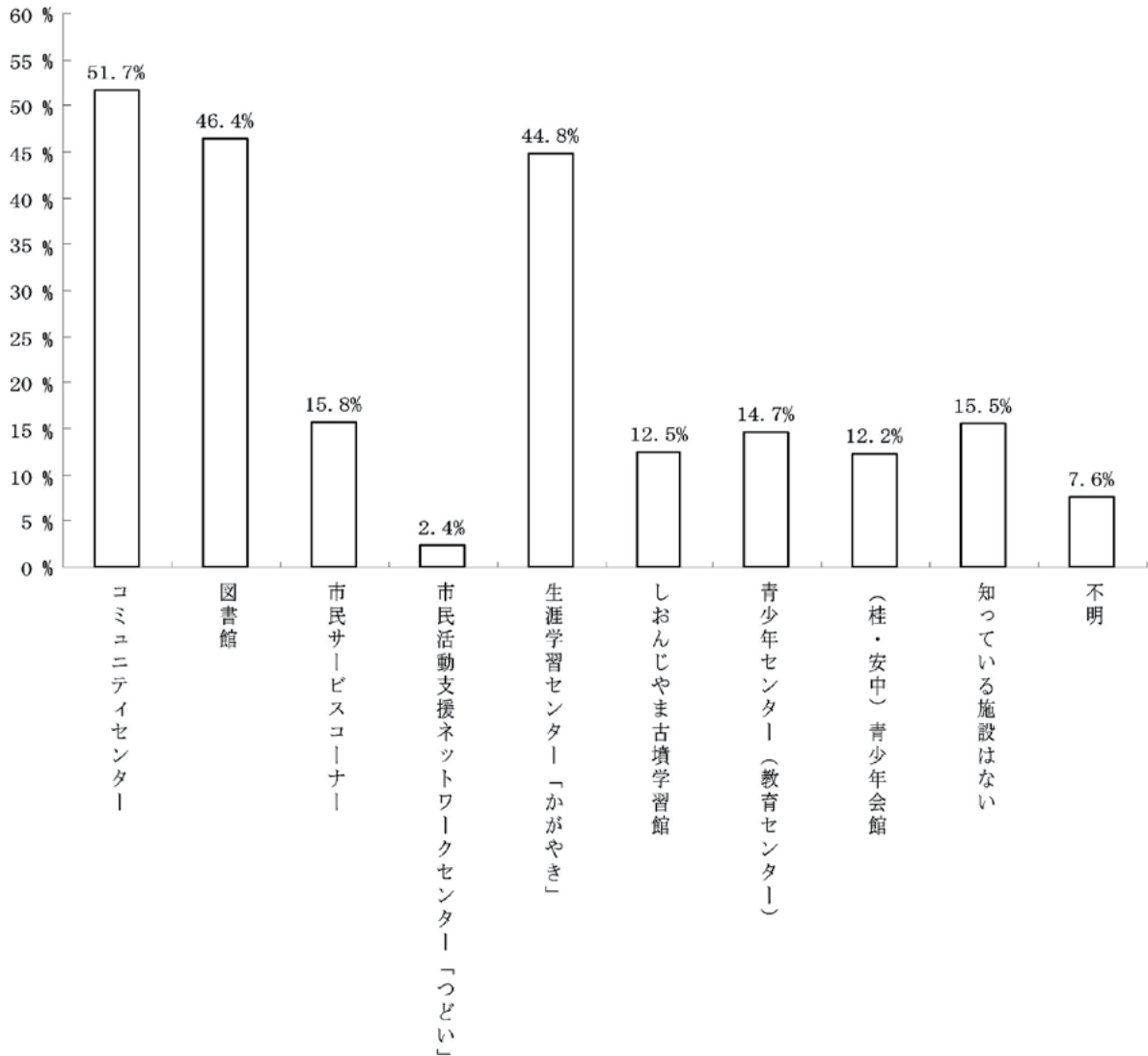
プリズムホールの来場・利用経験



プリズムホール以外で、芸術文化事業を行っている市内の公立施設を知っていますか？（複数回答）

全体で見ると「コミュニティセンター」、「図書館」、「生涯学習センター「かがやき」」が高い認知を得ています。特にコミュニティセンターは51.7%と半数以上が事業を行っていることを認知されています。

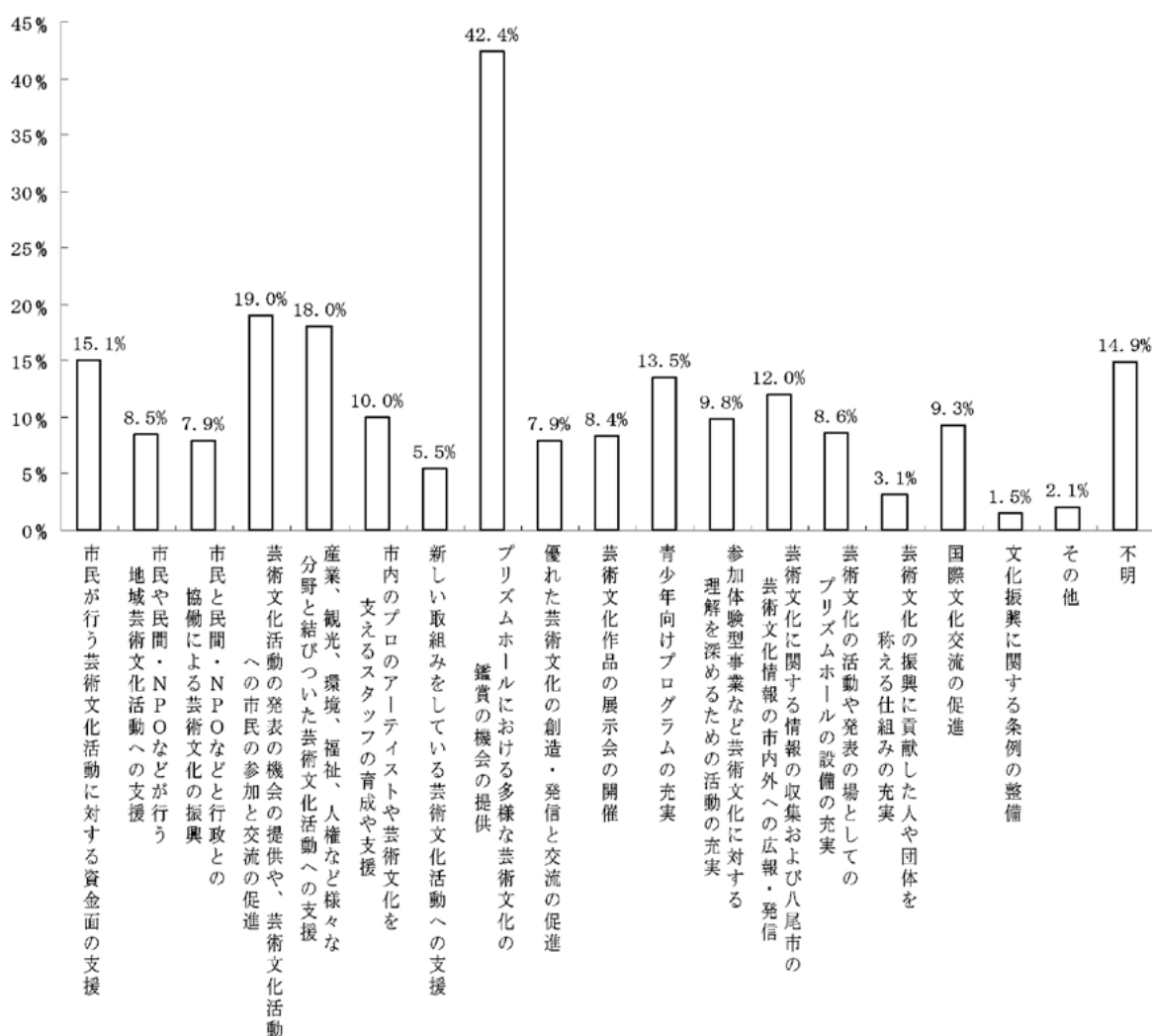
芸術文化事業を行っている市内施設の認知



どのような芸術文化施策に最も力を入れるべきと思いますか？（複数回答）

最も力を入れるべき芸術文化施策として、「プリズムホールにおける多様な芸術文化の鑑賞の機会の提供」が最も多く、42.4%と半数近くにはのぼっています。次いで「芸術文化活動の発表の機会の提供や、芸術文化活動への市民の参加と交流の促進」19.0%、「産業、観光、環境、福祉、人権など様々な分野と結びついた芸術文化活動への支援」18.0%となっています。

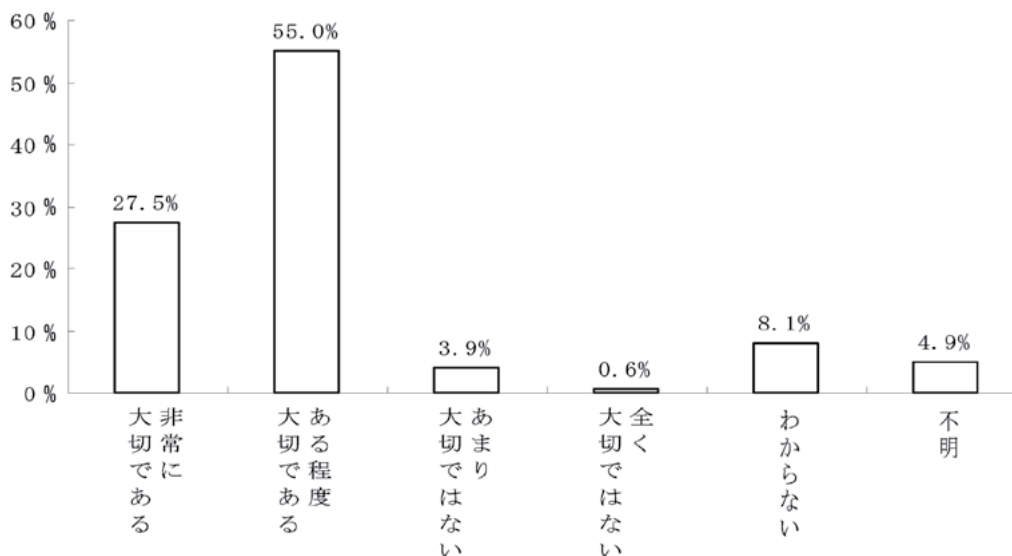
力を入れるべき芸術文化施策



芸術作品を鑑賞したり、自分で創造活動を行ったりすることは大切だと思いますか？（単一回答）

芸術文化については、「非常に大切である」27.5%、「ある程度大切である」55.0%と二つをあわせると82.5%となり、多数の人が大切であると思っています。

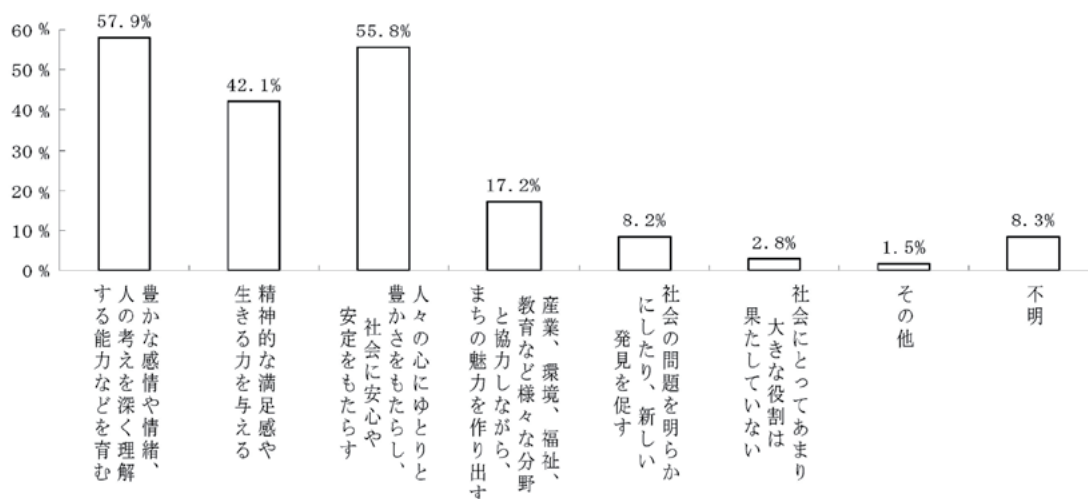
芸術文化の大切さ



芸術文化はどのような役割を持っていると思いますか？（複数回答）

芸術文化の果たす役割としては、「豊かな感情や情緒、人の考えを深く理解する能力などを育む」57.9%、次いで、「人々の心にゆとりと豊かさをもたらす、社会に安心や安定をもたらす」55.8%、「精神的な満足感や生きる力を与える」42.1%の順となっています。「社会にとってあまり大きな役割は果たしていない」は2.8%と最も低く、芸術文化の価値を多数の人が認めていることがうかがえます。

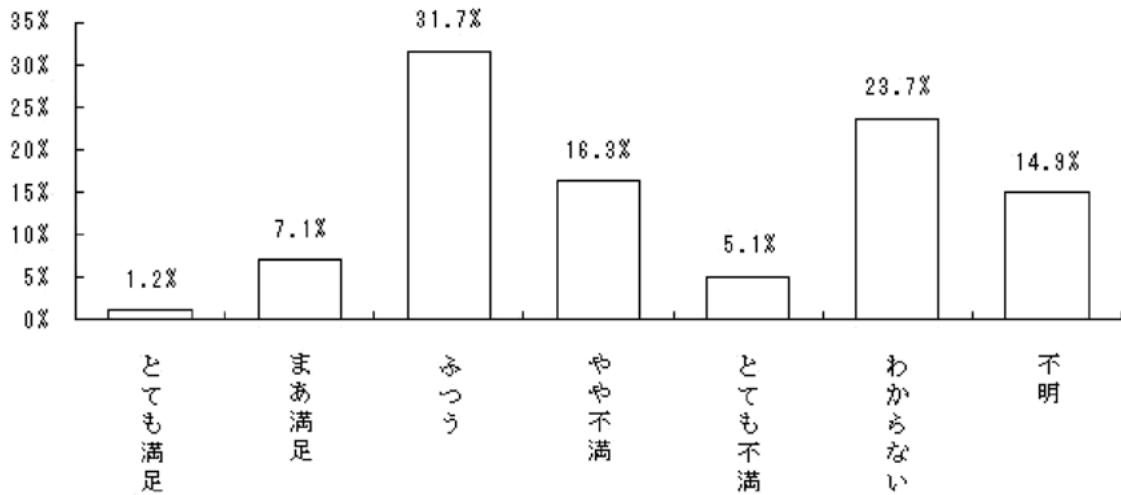
芸術文化の役割



鑑賞のための情報提供について、どのように感じていますか？（単一回答）

全体では、「満足」は8.3%と、「不満」の21.4%と比べて大幅に低くなっています。

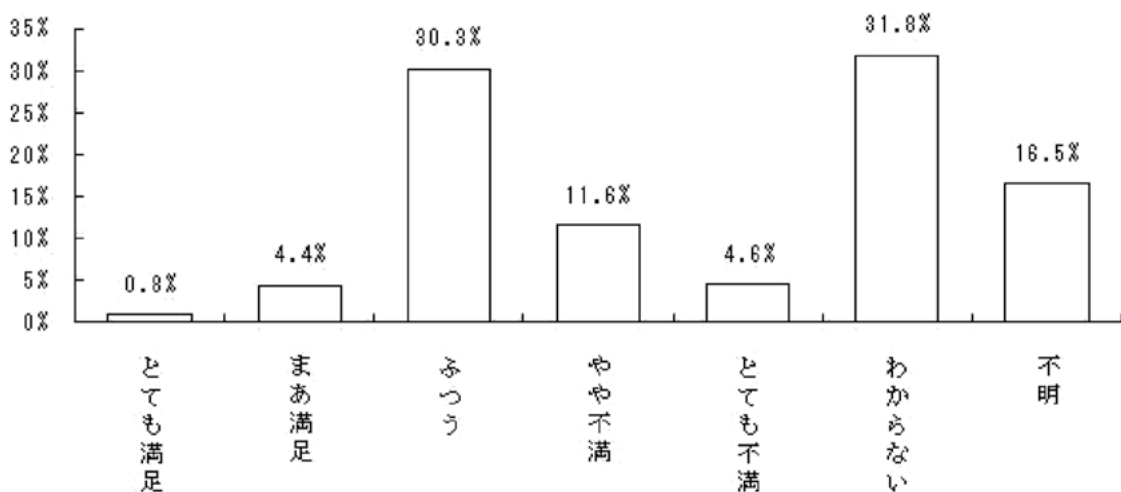
八尾市の芸術文化環境【鑑賞の情報提供】



創造活動のための情報提供について、どのように感じていますか？（単一回答）

全体では、「満足」は5.2%で、「不満」の16.2%とくらべ低い値となっています。

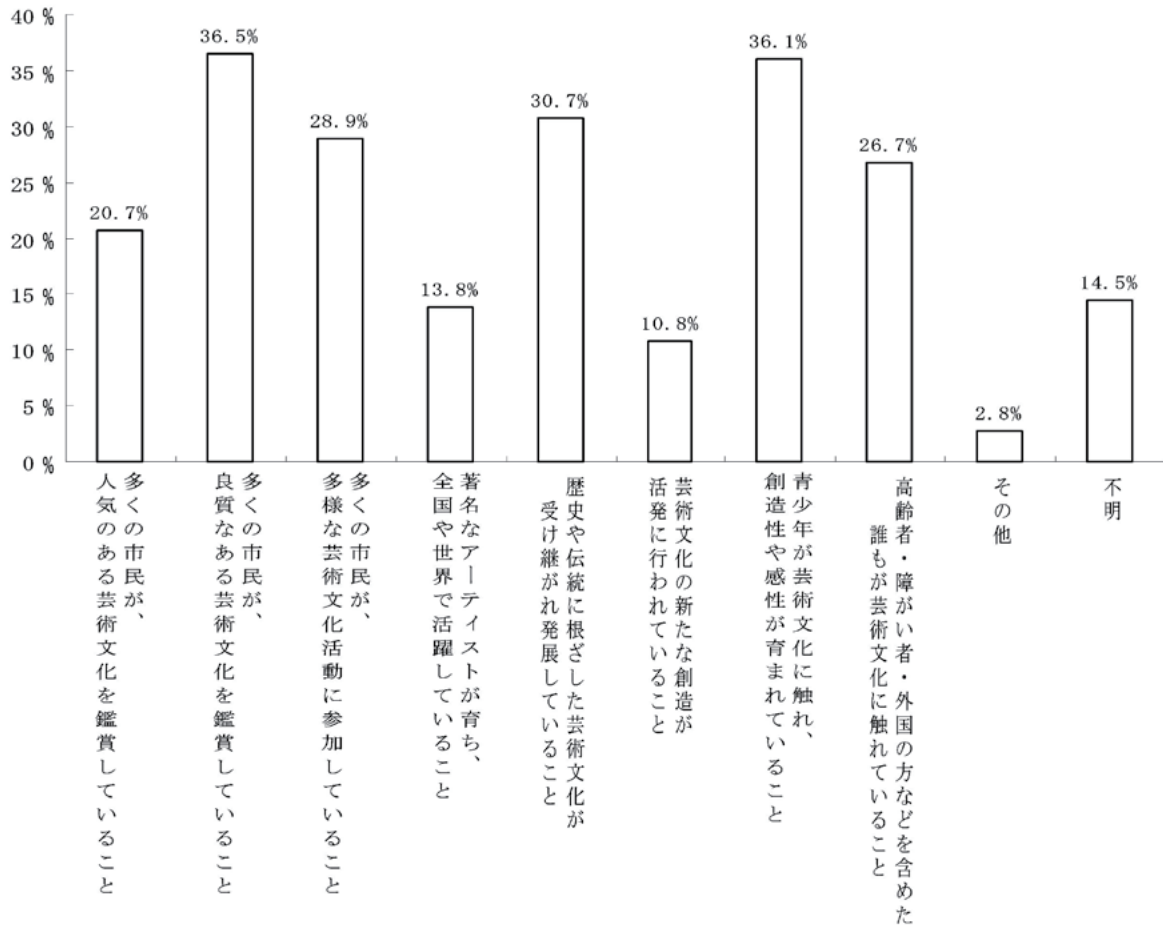
八尾市の芸術文化環境【創造活動の情報提供】



八尾がめざす姿として重要と思われることは何ですか？（複数回答）

「多くの市民が、良質な芸術文化を鑑賞していること」36.5%、「青少年が芸術文化に触れ、創造性や感性が育まれていること」36.1%が拮抗して高く、「芸術文化の新たな創造が活発に行われていること」が10.8%と低くなっています。

八尾がめざす姿



5 平成22(2010)年度に実施した芸術文化振興事業

第1次プランに基づき平成22(2010)年度に(財)八尾市文化振興事業団で実施した事業を第2次プラン体系図にまとめ、市等で実施した事業を掲載しています。

基本方針	平成22年度 (財)八尾市文化振興事業団で実施した事業	平成22年度市等で実施した事業
①芸術文化を感じて、楽しむ機会をふやす	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞 「第34回八尾市民劇場 大阪フィルハーモニー交響楽団 八尾演奏会」 ・鑑賞 「八尾シティーコンサートPart75 三浦一馬 魅惑のバンドネオン」 ・鑑賞 「八尾シティーコンサートPart76 大阪フィル・トップ奏者による室内楽に夢中っ!Vol.3 究極の弦楽五重奏」 ・鑑賞 演劇「精霊流し」 ・鑑賞 「文学座『殿様と私』」 ・鑑賞 「劇団かかし座『三枚のおふだ』」 ・鑑賞 「親と子の管弦楽コンサート 京フィルとハロウィン・パーティー」 ・鑑賞 「コラボ!淀工&ミ・ベメル 音楽の力は無限大」 ・鑑賞 「原田節 オンド・マルトノの世界in八尾プリズム」 ・体験 「ホールアプローチセミナー」 	
②創作・表現する楽しみが広がる	<ul style="list-style-type: none"> ・講座 「人形劇講習会」 ・講座 「よみきかせ講習会」 ・体験 「文学座俳優による朗読のワークショップ」 ・体験 「文学座演出家による演劇ワークショップ」 ・体験 「『精霊流し』演出家による演劇ワークショップ」 ・体験 「劇団かかし座による手影絵のワークショップ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習センターでの講座 ・青少年会館、地区コミュニティセンターでの講座 ・文化芸術芸能祭 ・コミセンまつり
③市民が交流する場や自主的な活動を支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・市民参画 「演劇フェスティバルin八尾」 ・市民参画 「プリズム・ミュージック・ウェイブ '10」 ・市民参画 「第23回八尾市吹奏楽フェスティバル」 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動支援ネットワークセンターつどいで「ひろがり交流会」 ・市の後援名義
④身近な場所で多様な芸術に親しむ機会と場を広げる	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞 「文学座俳優による朗読の会 (志紀図書館、旧植田家住宅)」 	<ul style="list-style-type: none"> ・エド・パッハⅡ (旧植田家住宅でのコンサート)
⑤さまざまな人々が芸術文化に親しめる機会を提供する	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞 「八尾市立病院ロビーコンサート ゆったりオーボエコンサート」 	
⑥子どもの芸術文化活動を応援する	<ul style="list-style-type: none"> ・体験(児童) 「光プラ・きっず・プラザ」 ・体験(幼児) 「子どもにアートスタート」 ・講習(生徒) 「吹奏楽講習会」 ・授業(児童・生徒) 「芸術文化の課外授業」 	
⑦芸術文化の力を活かし、まちづくりと連携した取り組みを広げる	<ul style="list-style-type: none"> ・市民参画 「プリズム・ミュージック・ウェイブ '10」 ・やお芸術文化フォーラム 	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪インザワールド (国際交流センター海外誘致公演) ・ひゅーまんフェスタ
⑧市民、企業、地域団体からの支援を活発にする	<ul style="list-style-type: none"> ・講座 「文化ボランティアコーディネーター養成講座」 ・市民参画 「プリズム市民サポーター運営」 ・全国メセナネットワーク会議参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税による文化振興基金への寄附
⑨芸術文化の専門家と連携する	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家による「芸術文化の課外授業」 ・講座 「プリズムホール版 あんぱぱの楽ラシック」 	<ul style="list-style-type: none"> ・八尾市文化・スポーツボランティアバンク「まちなかの達人」
⑩八尾らしさを見つめる・創造する		
⑪芸術文化の担い手を育てる	<ul style="list-style-type: none"> ・講習 プリズムミュージックウェイブ「バンドクリニック」 ・講習(生徒) 「吹奏楽講習会」 	<ul style="list-style-type: none"> ・八尾市文化賞 ・市民表彰 (文化の部) ・がんばる八尾っ子応援事業 (スポーツ、文化活動による顕著な成績)
⑫八尾の伝統や文化を伝える	<ul style="list-style-type: none"> ・市民参画 「河内音頭やおフェスタ」 ・体験 伝統文化子ども教室「楽しもう!八尾」 	<ul style="list-style-type: none"> ・八尾河内音頭まつり
⑬芸術文化を魅力として活発に発信する	<ul style="list-style-type: none"> ・プリズムホール月間イベントガイド「かわちかわら版」 ・プリズムホールホームページ ・ポスター、ちらし ・新聞への掲載 ・ケーブルテレビ、FMちゃおでのオンエア 	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページ ・市政だより ・ポスター、ちらし ・新聞への掲載 ・ケーブルテレビ、FMちゃおでのオンエア

6 第2次プランと八尾市文化振興ビジョンについて

八尾市では平成10（1998）年3月に文化振興ビジョンを策定し、今後の文化的な街づくりをキーワードにまとめ、方向性を示しています。下表は、第2次プランの13の基本方針とビジョンのキーワードとの関連性をまとめたものです。

なお、文化振興ビジョンのキーワードは、時代の状況等によってもそれぞれのキーワードの意味が変化するものであることから、プラン策定時点での整理をしたものです。

目的	目 標	基本方針	八尾市文化振興ビジョンの43のキーワード*（左の数字はキーワードの番号）
Ⅰ 市民が生き生きとする	1. 個性豊かな感性を育む	①芸術文化を感じて、楽しむ機会をふやす	14「だれもが気軽に参加でき主体的に活動できる雰囲気づくり」 15「『おもしろがる』を広げていく」 26「地域性を生かした話題性を与える企画」 27「『芸術は個人の楽しみ』を、パブリックなものに」 28「柔らかな心を持った子どもを育てる」
		②創作・表現する楽しみが広がる	14「だれもが気軽に参加でき主体的に活動できる雰囲気づくり」 15「『おもしろがる』を広げていく」 26「地域性を生かした話題性を与える企画」 27「『芸術は個人の楽しみ』を、パブリックなものに」
	2. 人と人との交流が広がる	③市民が交流する場や自主的な活動を支援する	12「協働の文化振興をめざす」 15「『おもしろがる』を広げていく」 16「点から線へ、線から面へネットワークの必要性」 17「お互いの個性を壊さないネットワークづくり」 19「さまざまな立場の人が集い協働する」 20「文化のボランティア」 21「つくっていく過程を大切にする」 27「『芸術は個人の楽しみ』を、パブリックなものに」
		④身近な場所で多様な芸術に親しむ機会と場を広げる	13「個から公共へ」 14「だれもが気軽に参加でき主体的に活動できる雰囲気づくり」 16「点から線へ、線から面へネットワークの必要性」 19「さまざまな立場の人が集い協働する」 26「地域性を生かした話題性を与える企画」 28「柔らかな心を持った子どもを育てる」 43「文化を活かすまちづくり」
Ⅱ 豊かな社会を築く	3. だれもが地域で芸術文化に参加できる環境を広げる	⑤さまざまな人々が芸術文化に親しめる機会を提供する	13「個から公共へ」 17「お互いの個性を壊さないネットワークづくり」 29「地域文化を育むためのホールと文化振興事業団」
		⑥子どもの芸術文化活動を応援する	15「『おもしろがる』を広げていく」 26「地域性を生かした話題性を与える企画」 28「柔らかな心を持った子どもを育てる」 28「柔らかな心を持った子どもを育てる」
		⑦芸術文化の力を活かし、まちづくりと連携した取り組みを広げる	9「文化はすべてに関連する」 13「個から公共へ」 14「だれもが気軽に参加でき主体的に活動できる雰囲気づくり」 16「点から線へ、線から面へネットワークの必要性」 20「文化のボランティア」 29「地域文化を育むためのホールと文化振興事業団」 43「文化を活かすまちづくり」
	4. 地域社会が活性化される	⑧市民、企業、地域団体からの支援を活発にする	16「点から線へ、線から面へネットワークの必要性」 35「文化の心を持ったモノづくり」
		⑨芸術文化の専門家と連携する	16「点から線へ、線から面へネットワークの必要性」 29「地域文化を育むためのホールと文化振興事業団」
Ⅲ 魅力的なまちをつくる	5. 八尾の誇りとなる芸術文化を創造する	⑩八尾らしさを見つげる・創造する	7「生きざまの共有としての地域文化づくり」 19「さまざまな立場の人が集い協働する」 24「素材の発掘も合わせ方向性を出す」 25「地域文化を大切にしよう」
		⑪芸術文化の担い手を育てる	16「点から線へ、線から面へネットワークの必要性」 20「文化のボランティア」 23「新しい専門家を育てる」 29「地域文化を育むためのホールと文化振興事業団」
	6. 八尾の芸術文化の魅力を発信する	⑫八尾の伝統や文化を伝える	10「文化の創造と継承」 32「過去から未来へ柔らかに文化を継承する」
		⑬芸術文化を魅力として活発に発信する	22「双方向の情報がコミュニケーションを生む」